

新議長に 皆倉松二氏

副議長に 中村三勇士氏

改選後初の町議会

改選後初の町議会が、さる五月九日に開かれ、議長に皆倉松二氏、副議長に中村三勇士氏を選出、監査委員に落河昭氏を選び、各常任委員会の構成を決め、五十年一度一般



選挙後の初町議会

改選後初の町議会が、さる五月九日に開かれ、議長に皆倉松二氏、副議長に中村三勇士氏を選出、監査委員に落河昭氏を選び、各常任委員会の構成を決め、五十年一度一般

- | | | |
|-----------------|---------------|----------|
| 務組合の構成は次のとおりです。 | 総務常任委員会 | 委員 黒瀬 健郎 |
| | 副委員長 中迫 虎吉 | |
| | 委員 宮川 正明 | |
| | 副委員長 川辺 盛康 | |
| | 委員 馬込 国夫 | |
| | 副委員長 押領司 国雄 | |
| | 委員 原田 速雄 | |
| | 副委員長 釘田 平 | |
| | 委員 落河 昭 | |
| | 副委員長 川越 太一 | |
| | 委員 今村 利文 | |
| | 副委員長 鳥越 光弘 | |
| | 委員 川越 二郎 | |
| | 副委員長 毛下 清徳 | |
| | 委員 皆倉 松二 | |
| | 副委員長 中村 三勇士 | |
| | 委員 吉永 政文 | |
| | 副委員長 矢野 鉄雄 | |
| | 委員 大根占町・田代町衛生 | |
| | 処理組合議員 | |
| | 中村 三勇士 | |
| | 釘田 平 | |
| | 落河 昭 | |
| | 南大隅衛生管理組合 | |
| | 議員 皆倉 松二 | |
| | 黒瀬 健郎 | |
| | 川越 二郎 | |
| | 肝属隔離病舎組合議員 | |
| | 川辺 盛康 | |
| | 大隅中部火葬場組合 | |
| | 議員 皆倉 松二 | |
| | 国民健康保険運営協議 | |

就任にあたって

町議会議長 皆倉 松二



去る五月九日に開会された改選後の初議会におきまして、はからずも、私議長に就任することになりました。もとより、浅学の身、この重責を果し得るか危惧いたしますが、町民皆様の御支援をいただき、町勢の発展と住民福祉のため、議会に与えられた権限を最大限に発揮できるよう努力いたすつもりでございます。

現在、マスコミでいろいろ報ぜられておりますとおり、地方自治体は財政的に極めて苦しい状況におかれております。本町もその例外ではありません。

一方、道路網の整備や農業を初めとする各種の基盤整備、福祉行政の推進等、行政需用

しても、こうした議会の立場を理解くださって、御意見等をお聴かせ願いたいと思います。そしてまた、議会の本会議は特別な場合を除いて公開されるのが原則であります。

皆さん方の最も身近な生活に直結するいろんな行政施策が、どのように審議され、どういう方向に進められていくかを知るうえからも、できるだけ機会を作って傍聴していただき、御批判を仰ぎたいものだと思います。

議会が執行部の監視や批判にのみ終始したり、議会内部の構成や、主義主張の相違によって粉飾ばかりしては町政の円滑な運営が期待できないのは当然であります。

協力すべきは協力し、いわゆる是々非々を明らかにしながら、常に住民の福祉向上を基本に議会に与えられた権限の範囲において最善を尽くす気構えこそ必要だと思います。

議会と執行部は、例えとして車の両輪の関係とよく言われますが、監視、批判しながら行政の運営に協力していくこの姿勢の調和が保たれて初めて町政の発展が期待され、行政効果も高まると存じます。

その接点をどのように見出し、どう調和させていくかが議長としての職務の一つであるとも存じます。

何とぞ、折にふれ御指導、御支援を下さいますようお願い申し上げます。



町議選投票状況

投票区	投票所	有権者数	投票者数	投票率	投票区	投票所	有権者数	投票者数	投票率
第1	役会議場	3,663	3,418	93.31	第8	大尾館	297	277	93.27
2	笹原館	238	227	95.38	9	宿利原小学校	379	357	94.20
3	半石民館	249	243	97.59	10	厚々瀬民館	69	66	95.65
4	池田小学校	402	386	96.02	11	皆倉民館	288	274	95.14
5	大久保館	151	143	94.70	12	鳥浜民館	396	372	93.94
6	神小川小学校	616	583	94.64	13	段中野民館	89	81	91.01
7	桜原民館	92	87	94.57	14	神中原民館	105	103	98.10

新町議会議員誕生

四月二十七日に行われた町議会議員の選挙では三十一人が立候補し、これまでにないが、当選十八人のうち新人五人が当選されました。

選挙の結果は次のとおりです。各候補者の得票数（○以下は省略します）。

当選	川辺 盛康	四三九票
中村三勇士	三五八票	
鳥越 光弘	二九八票	
中迫 虎吉	二八八票	
川越 二郎	二八二票	
皆倉 松二	二六九票	
川越 太一	二六〇票	
釘田 平	二五七票	
原田 速雄	二五〇票	
矢野 鉄雄	二四四票	
落河 昭	二四一票	
押領司国雄	二四一票	
吉永 政文	二四〇票	

黒瀬 健郎	二二六票
馬込 国雄	二二六票
宮川 正明	二一九票
毛下 清徳	一九七票
今村 利文	一八七票
城ノ下数夫	一八五票
前園 栄	一八五票
宿利原寛哉	一八一票
堀之内まさこ	一七七票
毛下 栄	一七三票
内村 義信	一七二票
小園 辰矢	一七二票
長浜 清光	一七二票
村岡 昭	一六五票
川崎 忠男	一二三票
赤石 三矢	一二〇票
さかせ川勇	一三六票
倉ヶ崎武雄	一一票

有権者数(当日)七〇三四人
投票総数 六六一七人
投票率 九四・〇七%
有効投票 六五九二票
無効投票 二五票
無効投票率 〇・三三%

前町議会議員

役場職員が勇退



感謝状をうける瀬戸さん

総務常任委員・決算委員長 瀬戸 藤吉 四期十六年在職
経済常任委員長 建設常任副委員長 長・総務常任委員 新原 兵助 二期八年在職
総務・経済各常任副委員長・議会議選出監査委員 長浜清光さん(五八)がさる一月十日付け、宮川肇さん(五八)がさる四月十日付けで勇退されました。

町議会議員として多年地方自治の発展に寄与されました三人の議員の方々が前期を以って勇退され、五月九日町長から感謝状が贈られました。

何れの議員も町政の進展に貢献されたことに對し心から敬意を表します。

役場の人事異動

役場では五月一日付けで職員異動がありました。今回は欠員補充による新規採用者を中心としたものです。

(一) 内は前任所
教育委員会総務管理係長 福崎 道徳
(保健衛生課衛生係長) 命苦 清徳
保健衛生課衛生係長 (住民課福祉係長)

その間両氏共に要職を歴任し町行政発展のため努力されてまいりました。

長い間、まことに苦勞さまでした。町民一同、心から感謝申しあげたいと存じます。

住民課福祉係長 水流 克己(住民課年金係長)
住民課年金係長 吉元 幸久(教育委員会総務管理係長)
総務課 長浜 広吉(保健衛生課)
保健衛生課 田中 ハナ(住民課)
新規採用 命苦とし子
住民課 八反田美紀子
税務課 六反田博子
保健衛生課 脇 さよ子
教育委員会

＝突発的な事故等は

鹿屋市消防署へ＝

役場に備え付けてある車は僻地患者輸送車であって、救急車ではありません。従って、車には特殊な設備もなく、特別な訓練を受けた職員も運転者も配置されておられません。ところが、「今何処で事故があり、急病人が発生した、至急何々病院まで走ってくれ」というような電話が昼夜の別なく役場へとびこんでまいります。このような場合、重傷、重病人であればある程、役場としては丁重に断らざるを得ません。

しかしながら、役場としても僻地患者輸送車本来の業務外の日で運転者と時間的な余裕がある場合には、平日の勤務時間内でありさえすれば衛生業務内で大いに活用していただくことにやぶさかではございません。町民の方々も以上の点を十分理解のうえ、今後突発的な事故等で救急車を必要とされる場合は、本人が直接、又は役場を通して鹿屋市消防署へ連絡し救急車の出動を要請してください。

当町と鹿屋市で出動協定を結んでいますので、いつでも直ちに活動する態勢をとっております。

鹿屋市消防署の電話番号 〇九九四四 (二) 二六三三 (二) 三三九〇

町振興大会

△ 期 日 5月30日(金) △ 時 間 午前10時から
△ 場 所 大根占小学校屋体

さそいあわせておいでください

母親学級に

参加しましょう

我が国の保健の水準指標される妊産婦死亡率、乳児率は、急速な改善を見せ、昭和三十五年に比し、昭和四十八年は妊産婦で出生一万人に對し三十一人、乳児では出生一千人に對し十人死亡となり、乳児死亡率に對しては、先進諸国と對比してもトップクラスとなっております。

一コースが四回で終了します。この学級の指導は、それぞれ専門家があたり、医師、保健婦、助産婦、栄養士、歯科衛生士で、指導方法は、映画、実技を含む、新しい方法をとり入れて具体的に指導しています。

自信をもって、赤ちゃんを育てる良いチャンスです。一人でも多くの参加をお待ちしております。



「勲五等双光旭日章」を受賞

久米 美裕さん

元町教育長久米美裕さん(七二)は、このほど「春の叙勲」で勲五等双光旭日章を受賞されました。

これは、その道一筋に献身された功労者として授与されたもので、同氏は大正十四年



鹿兒島第一師範卒、出水小、中郡小などを経て、台湾南屯公学校、豊原小、芬園国民学校長、石埤国民学校校長へ、戦後、佐多町辺塚中、宿利原中で退職、四十六年三月まで町教育長を歴任され四十余年間という長い教育界の要職を全うされました。

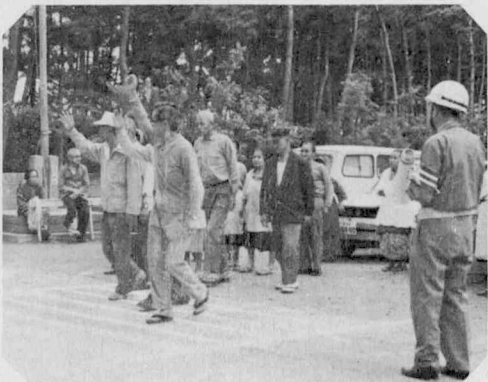
私たち町民は、この晴れの受賞を心からお祝いし、今後、教育の礎となり町発展のために御助言を賜わりたいと思います。

悲惨な

交通事故をなくしよう

春の交通安全運動期間が、五月十二日から二十一日まで

全日本交通安全協会など、関係団体の主催により全国で「子どもと老人を交通事故から守ることをスローガンに実施されましたが、本町でも、さる十三日には錦江園で、町交通安全協会の木佐貫氏・町交通指導員の山下氏と上川路氏により交通指導が行われました。



錦江園で交通指導

当日は、入園者約六十人が参加映画による悲惨な交通事故のありさま、正しい横断歩道の渡り方や自転車の安全な乗り方についての実地指導がありました。

公民館だより

金のかかる結婚式に歯どめ

初の公民館結婚式でハネムーン

五月八日(大安吉日)本町農業後継者がめでたくゴールインした。

町では冠婚葬祭の簡素化運動を展開していますがその最中神川上の福園正志さん(二八)と神川城八郎さん(二七)が公民館結婚式をあけました。

福園さんは葉タバコ、ポンカンなど広く手がける農業家で歴代の町青年団長と農業青年部長を務めたリーダーマン。

今回の公民館結婚式は二千人の会費制で祝い金は無用、料理は町栄養改善推進員(代)の最中神川上の福園正志さん(二八)と神川城八郎さん(二七)が公民館結婚式をあけました。

表坂元百子さん(二十二)と町婦人会役員の手づくりで無駄な費用をはぶき心からの祝福をしようとの試みでありました。

結婚披露パーティには町長

神之浜「初優勝」

川南の三連勝を阻む

町子どもソフトボール大会

町子ども連絡協議会主催の子供ソフトボール大会が、五月五日の「子供の日」に大小中両グラウンドで準決勝戦まで行なわれ、十日には大小グラウンドで決勝戦がありました。

両日ともお父さん、お母さんたちの盛んな声援をうけ熱戦をくりひろげ、神之浜子ども会チームが初優勝し川南子供会チームの三連勝を阻みました。

これは町内部落の小中児童で編成された子供の日を楽しく有意義にすごそうと毎年五月五日開催されますが、今年が三回目、参加チームも年々多くなり、この日は町内四十四の子ども会が参加し二十九チームで、白熱した試合が展開されました。



晴れの表彰

県優良少年少女団体として

昭和五十年年度県優良少年少女団体として、塩屋子ども会が、さる五月四日県青年研修センターの表彰式に県下二十団体が参集して、山中県教育長より直接賞状がわたされ、参加者は感激で一ぱいでした。

なお、受賞団体を代表して瀬戸雄一君がお礼の言葉を述べました。

町・校区役員

そろう

今回の統一地方選挙では、町議選用ポスターの共同掲示や、白ばら配布等で金のかからない明るい選挙を呼びかけ

- て、みごとな効果を収め、町内にその存在を十二分に発揮した町婦人会と町青年団の総会がこのほど開催され、新年度の町、校区の役員が満場一致で承認されました。
- また、新年度の振興計画や収支予算案も承認され、いよいよ活動が軌道に乗せられることになりました。
- 新役員の顔ぶれは次の通り
- | | | | | |
|--------|-------------|--------------|------------|--------------|
| ◎大根占校区 | 会長 堀之内 貞江 | 副会長 大 山 久代 | 書記 牧 原 重子 | 会計 隈 元 千子 |
| ◎神之浜校区 | 会長 入 料 アキラ | 副会長 徳 留 タミ子 | 書記 竹 下 カズ子 | 会計 今 村 サチ子 |
| ◎宿利原校区 | 会長 命 苦 チリ子 | 副会長 厚 谷 順としえ | 書記 命 苦 真砂子 | 会計 大 久 保 しずえ |
| ◎池田校区 | 会長 押 領 司 秋江 | 副会長 前 迫 清子 | 書記 川 辺 のぶ子 | 会計 小 吉 昭弘 |
| ◎城元校区 | 会長 今 熊 辰子 | 副会長 山 中 徹 | 書記 福 崎 和範 | 副会長 福 崎 和範 |

学校体育施設利用の

申込について

県民のスポーツの普及発展と、その生活化を図るため、学校教育に支障のない範囲において、県立南大隅高校の体育施設を一般の方々が利用できるようになりました。

学校体育施設の利用者は、スポーツ活動を目的としている団体で、登録されているものとなっております。

町教育委員会では町内の体育施設利用者の登録を受付けております。

くわしくは町教育委員会事務局へ

電話 (2)〇五一八



お知らせ

自粛駐車禁止

町交通安全対策会議において、次の路線が自粛駐車禁止に設定されますので、みなさん方のご協力をお願いします。

区域

一 田淵商店横～警察署前まで
二 坪内商店横～役場前まで
三 中村書店前～長浜医院前まで

改正された

農業者年金

五十一年から年金給付が支

めには年金に加入されなければなりません。

この制度は昭和四十六年から発足し耕作面積が五反歩以上ある方は強制加入となり、五反歩以下の方は任意加入となっております。

国民年金と同じく消費者物価指数を基準にして、今後一年間又は継続する二年間以上の間に五パーセントを超えて変動した場合に、その変動率を基準にして改定されます。

この結果、インフレによる年金額の実質的価値の減少が防止されることになったわけです。

今回の改正で保険料も月額八百円が一千六百五拾円に改正され、さらに国から保険料の七分の三に相当する額が上乘せして補助されています。

年金制度がどんなによくなっても、その恩恵をうけるためには年金に加入されなければなりません。

(別表)

保険料納付額と年金給付額

保険料納付期間	保険料納付総額	1年間の年金給付額			75才までに受ける年金の額	
		経営移譲年金		農業者老令年金	経営移譲人	しない人
		60才～65才	65才以降			
5年	冊 56	冊 211	冊 21	冊 26	冊 1,531	冊 264
10年	155	282	28	53	2,218	528
20年	353	422	42	106	3,590	1,056
25年	452	523	53	132	4,483	1,320
30年	551	634	63	158	5,386	1,584

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

善意

話題

錦江園へ

寺前の宇都徳二さんから

ダイコン

山之口の岩下ヤヨイさんから

ジョアー

大阪に在住の竹下栄男さんから

タオル・雑巾

町社協へ

()内は故人

坪内 盛秀(ハルギク)六反田

宮原 ミカ(アグリ) 城ヶ崎
渡瀬ノリ子(亨) 厚ヶ瀬
田中 緑郎(孝輔) 麓

すずしろの里へ

本町の川越薬局から

サロンパス

垂水市のヤクルト会社から

ジョアー

神之浜の中村三勇士さんから

みかん



行事予定

6月1日 県身体障害者スポーツ大会(鴨池)

町職域野球大会

6月7日 (計量記念日) 町内野球大会 (大・中・神中)

6月8日 体力づくり歩こう会(校区別)

6月15日 (父の日) 第四回父と子の歩こう大会(校区別)

6月20日 町体協理事会

6月21日 町内大会(各種目) 郡体出場選手選考会(中央公民館)

6月22日 (夏至) 地区婦人バレーボール大会(鹿屋市)

6月29日 各校区別、部落別バレーボール大会(各校区)

ハトを飼いたいという方へ

寺前部落の貴島房子さん宅には、一年ぐらい前から二十羽余りのハトが住み付き、あまりにも数が多いためにどうしたものかと、その対策に頭を悩ませておられます。

そこで、同家ではハトを飼いたいという方にお譲りしたいと望んでおられます。

ハトは、農作物(特にキヌザヤ)に非常に被害を及ぼしますので、飼われる方は囲に入れるようにしてください。

